

Metal One
グループ

第四次中期経営計画
(2012-2014年度)

2012年5月25日

1. 第四次中期経営計画 全体像

2014年度 利益目標 300億円以上

多様で強力なグループ会社群

機能強化されたメタルワン

人と資産を活かしきる

強靱な国内事業への再構築

海外事業の戦略的取組み

グループ経営の推進

新たな経営システム

CSR(内部統制・コンプライアンス)

基本戦略

事業戦略①：強靱な国内事業への再構築

- 国内事業再編等を通じ、内需漸減環境下での収益基盤の構築
- 国内外ネットワークを活かし、国内需要の海外移転へ対応

事業戦略②：海外事業の戦略的取組み

- インフラ・エネルギー・自動車分野での取組み強化
- 円高を活かした海外優良案件の推進
- 成長国での事業拡大

グループ経営の推進

- メタルワンとグループ会社による総合力の発揮と全体最適の実現
 - グループ全体の競争力の更なる強化に向けた最適な経営資源配置
 - 顧客との接点から得られる情報・信頼・ネットワークをグループ全体で活用

人と資産を活かしきる

- 経営資源の最適配置を行うべく資産の入れ替えを促進
 - 収益を向上させる為の「直す」「伸ばす」施策
 - 高収益の新規事業を立ち上げる為の「創る」「買う」施策
 - 有限な経営資源を有効活用する為の「やめる」施策
 - 戦略を実行する為の人材の重点配置と育成

新たな経営システムの構築

- 基本戦略の基盤となるグループ経営を支える新たな経営システムの構築
 - 効率性・スピード感を追求した経営サイクル、管理制度・指標の整備
 - 組織体制の見直し(5本部→4本部制・2事業部新設)
 - 人材育成・人事制度の見直し
 - IT、リスク管理、コンプライアンス、内部統制等の更なる推進

2. 環境認識

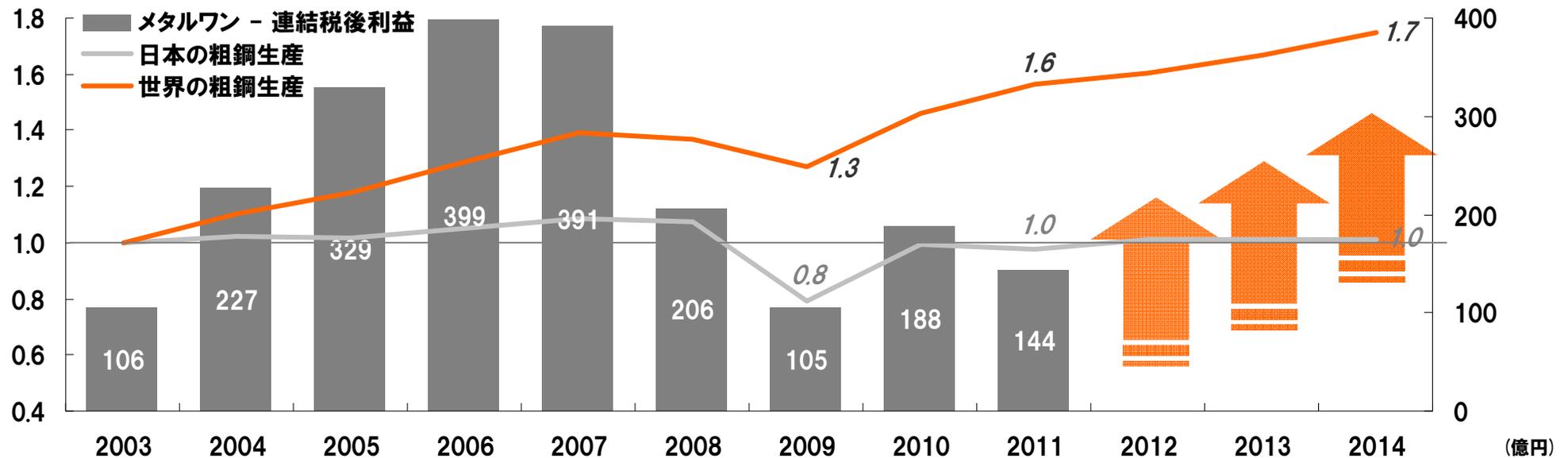
内外環境の構造的な変化は継続、加えて“変化のスピードが加速”

マ ク ロ 環 境	<ul style="list-style-type: none"> □ 超円高の長期化 □ 先進国の低迷・成長国の躍進 □ 欧州危機 □ 主要国のトップ交代 □ 自由貿易協定 □ 技術革新（素材置換・軽量化） □ 資源の需給タイト化 	鉄 鋼 業 界 環 境	<ul style="list-style-type: none"> □ 内需縮小、及び国内の産業空洞化 □ グローバル競争の激化 □ 円高による輸出不振 □ 新日鐵・住金等の業界再編 □ ユーザーの再編 □ 震災復興需要の本格化 	グ ル ー プ 内 部 環 境	<ul style="list-style-type: none"> □ 収益における事業投資比率の拡大 □ グループ経営推進の為の人材育成 □ 収益における海外比率の拡大 □ リスクのグローバル化・複雑化
-----------------------	--	----------------------------	---	--------------------------------------	---

世界市場の成長と
日本市場の低迷

国内需要と連関性の高い
メタルワン業績

先の読めない
環境変化の時代



・粗鋼生産は2003年を1.0とする。

3. 第四次中期経営計画 基本戦略と定量目標

基本戦略

グループ経営の推進

人と資産を活かしきる

事業戦略①
強靱な国内事業への再構築

事業戦略②
海外事業の戦略的取組み

新たな経営システムの構築

定量目標(税後利益)

2014年度

300億円以上

2013年度

250億円

2012年度

200億円

3年間で500億円の新規投資

2011年度

144億円